

安浪議員1001 作成部局 経済環境局 No.1

質問要旨 万博やIRについて大阪や兵庫県との連携で情報はつかんでいるのか。また、尼崎に求められているものはあるのか。

答弁要旨

大阪舞洲における万博・IRに関しましては、兵庫県が、港湾整備にあたり、関西大阪万博に伴う海上輸送等について、博覧会協会、大阪府、大阪市と意見交換をしながら検討を進めていくとの方針が、報道等で取り上げられておりましたが、その他の情報は現在のところ把握しておりません。

また、市が求められているものにつきましては、以前パークアンドライド方式での会場へのアクセス手段を検討される中、近隣自治体に対し、来場者用駐車場用地の提供について打診されましたが、その後、具体的な要望についてはうかがっておりません。

以 上

安浪議員 1002・1003 作成部局 都市整備局 No.1

質問要旨 大阪・関西万博、IR 誘致時に旧神戸製鋼所
棧橋における観光客の海上輸送以外での有効な利
活用方法とは何か、また万博終了後の利用について
どうするのか。

答弁要旨

旧神戸製鋼所棧橋の利活用につきましては、大阪・
関西万博や IR の誘致に伴う観光客の海上輸送だけで
なく、棧橋を使ったさかな釣りやバーベキューといった娛
楽的な場所として利用出来ないか検討を行うため、県を
事務局とした棧橋の利活用検討会が本年10月に発足
されたところでございます。

本市もそのメンバーとして参画しておりますので、万
博開催中はもちろんのこと終了後も含めて短期的・長期
的な面から、棧橋の有効な利活用について検討を進め、
南部臨海地域の活性化に取り組んでまいります。

以上

安浪議員 1004,1005 作成部局 都市整備局 No.1

質問要旨 夢洲と尼崎をつなぐ海上交通ができる前提であるが、IRで働く8万人以上の人達に、南部臨海部に住んでもらうという考えはないのか。工場や物流施設でなく、マンション群を建てるよう方向転換はどうか。

答弁要旨

南部臨海地域は、事業所等の良好な操業環境の保全を目指すため、都市計画として工業専用地域に位置付けている一方で、住宅誘導については、今後の更なる人口減少や超高齢化社会への対応を見据えた、持続可能なまちづくりを目指す上で、道路、上下水道等をはじめ、生活利便施設や公共交通等の都市基盤が既に整っている地域、つまり、現在居住がなされている地域への誘導を基本としております。

こうしたことから、海上交通の有無に関わらず、ご提案の南部臨海地域にマンション群を建設するなど、住宅を誘導する考えはありません。

以上

質問要旨 住んでくれる人が何万人といるが、なぜその
チャンスを無視するのか。

答弁要旨

ご提案の南部臨海地域へのマンション群などの住宅
誘導については、今後の
更なる人口減少や超高齢化社会への対応を見据えた、
持続可能なまちづくりを目指す上で、現在居住がなされ
ている地域への居住誘導を基本としていることから、誘
導する考えはありません。

現在のところIRに関しては、不確定要素が多い状況
ではありますが、働かれる方々に市内に居住してもらうな
ど、その波及効果については、本市にとって大きなチャ
ンスであると考えております。したがって、居住誘導
区域内における空き家等の既存ストック活用等を含め、
定住・転入の促進につなげる必要があると考えておりま
す。

以上

質問要旨 兵庫県などが南部臨海地域のマンション群建設を望んだ場合どうするのか。また、用途地域の変更だけで尼崎が大きく変わると思うがどうか。

答弁要旨

兵庫県が策定した尼崎西宮芦屋港の港湾計画や阪神間の都市計画区域マスタープランには、南部臨海地域へマンション群等の住宅を誘導するような考えは示されていません。

また、南部臨海地域に住宅を誘導ということは、単に用途地域を変更することでは無く、事業所の良好な操業環境に大きな影響を与えるとともに、市民生活に不可欠である道路、上下水道等をはじめ、生活利便施設や公共交通等の都市基盤を新たに整備する必要があります。

これらのことから、^{住宅誘導につきましては}今後の更なる人口減少や超高齢化社会への対応を見据え、持続可能なまちづくりを目指すうえで、現在居住がなされている地域への居住誘導を基本としており、南部臨海地域へ住宅を誘導する考えはありません。

質問要旨 尼崎競艇場について、どのように考えているのか。

答弁要旨

本市では、令和元年度からの5か年を計画目標とした「尼崎市ボートレース事業経営計画」においてボートレース事業の使命を「ボートレースを通じ、お客様に感動を与え、尼崎のまちづくりに寄与する」と定めています。

この使命のもと、市財政に貢献するため、公営企業として健全な経営を行うとともに、競艇場の持つこれまでのマイナスイメージを払拭し、地域に親しまれ、広く皆様に来場していただけるレース場を目指してまいります。

以上

質問要旨 尼崎競艇場のイメージを変え、観光地とする
考えはないか。

答弁要旨

現在、本市ボートレース場は、子供用のイベントの開催や著名人のステージといったイベントを開催するなど、広く一般の方々にご来場いただけるように努めてまいりました。その結果、これまでのボートレースファンだけではなく、親子連れや若い女性の来場も見られるようになってきました。

また、経営計画に掲げておりますとおり、アメニティや食機能の充実のための施設改修を進めているとともに、レース観戦以外の方々に来場いただいて、ボートレース以外の楽しさを提供できるような「ボートレース場パーク化」を目指しているところでございます。

今後とも、経営計画に則り、中央団体と連携しながら、新たなボートレース場を実現してまいりたいと考えております。

以上

安浪議員 2003 作成部局 公営企業局 No.1

質問要旨 海上交通を利用してカジノに来ているお客様を
センタープールに呼び込むことについての考えは。

答弁要旨

競艇は競馬などとは異なり、ほぼ日本独自のモーター
スポーツであり、海外でも認知度が低く、ルールも知られ
ていない状況において、インバウンドによる収益向上は、
ボートレース業界全体の課題でもございます。

こうした課題を業界全体で解決していくことを前提に、
今後、本市においても、効果的な収益向上を目指し、海外
からのお客様への対応を研究していきたいと考えておりま
す。

以上

質問要旨 IR のお客様が尼崎センタープールに来てもらうため、宣伝や広告を出すことについてどう考えているか。

答弁要旨

海外からのお客様さまに来場していただき、レースを楽しんでいただくことは、解決すべき課題があるとはいえ、インバウンドによる収益向上につながるひとつの有効な手段だと考えております。

従って、海外からのお客様が足を運んでいただける効果的な宣伝や広告について検討してまいります。

以上

質問要旨 これからは外国人のためのガイドやガイドブックが必要と思うが、どうか。

答弁要旨

本市ボートレース場では、英語・韓国語・中国語に対応したホームページ及び外国人向けガイドブックを用意し、来場された海外からのお客様がレースを楽しんでいただく一助としているところです。

しかし、発売機器、場内映像、実況放送、施設案内など、ボートレースにおける主要部分については外国語に対応ができておりません。

こうした状況を踏まえ、海外からのお客様にも来場していただき、ボートレースを楽しめる環境整備について、中央団体との連携も得ながら、研究してまいります。

以上

安浪議員 2006 作成部局 公営企業局 No.1

質問要旨 IR の団体客を対象とした観光コースの中に尼崎センタープールを入れてもらってはどうか。

答弁要旨

先程来、申し上げておりますように、ボートレース事業へのインバウンド効果は、ボートレースそのものへの認知度などの課題もあり、まだまだ予測できないものがあります。

こうした点も十分に踏まえて、海外からのお客さまの動向を見定める中で、研究していきたいと考えております。

以上